

01 スーパービバホーム寝屋川店 ～寝屋川市の皆様との対話～

普段から店舗を利用いただいている主婦の方から「スロープ付きの階段を、自転車を押しながら上ると歩幅が合わないです。」とのご意見がありましたが、安全を第一に考え設計したことを説明し、ご理解していただきました。防災については日ごろから企業と関係を持つことで、有事の際には連携したいとの要望をいただきました。2015年6月にも地域との意見交換会を再び行いました。今後も継続的にご意見をお聞きすることで、寝屋川店をより良くしていきます。



日時	2014年6月11日
開催場所	スーパービバホーム寝屋川店（大阪府寝屋川市） オープン 2011年6月
社外ステークホルダー	寝屋川市役所、消防組合、自治会など 14名
ダイアログでの話題	店舗の周辺環境、災害時の店舗の役割と地域との連携など

02 スーパービバホーム加須店 ～加須市の皆様との対話～

対話では防災についての話題が中心となり、地域の方々から「一時避難場所としてビバモールの駐車場を使わせてもらえませんか。」「加須市や自治会の防災訓練では連携を取って実施したいです。」とのご意見をいただき、店舗に対する期待が感じられました。まずは地域の一員として11月に加須市が主催する一斉清掃に参加しました。



日時	2014年6月25日
開催場所	スーパービバホーム加須店（埼玉県加須市） オープン 2006年10月
社外ステークホルダー	加須市役所、消防署、消防組合、自治会など 14名
ダイアログでの話題	店舗の周辺環境、災害時の店舗の役割と地域との連携など

03 スーパービバホーム新名取店 ～名取市の皆様との対話～

東日本大震災で被災した地域の方々からは「毎年の地域の防災訓練では内容をグレードアップしていきたいです。LIXILビバも参加してくれませんか。」との要望をいただきました。また、「対話の場をもっと早く持ちたいと思っていました。」とのお言葉を投げ掛けられて、地域に根付いていくためにはコミュニケーションが大切だということをあらためて実感しました。



日時	2014年7月9日
開催場所	スーパービバホーム新名取店（宮城県名取市） オープン 2007年11月
社外ステークホルダー	名取市役所、名取市公民館、自治会、名取市内の高校教諭など 15名
ダイアログでの話題	災害時の店舗の役割と地域との連携、職業体験の受入れなど

04 スーパービバホーム岐阜柳津店 ～岐阜市の皆様との対話～

この地域では長良川の氾濫や液状化の心配があることを教えていただき、店舗の屋上駐車場を一時避難場所とすることや、物資の提供について話し合いました。災害時の対応については、LIXILビバの過去の経験を踏まえた話題で議論も深まりました。ダイアログ開催後の11月には岐阜市と防災に関する協定を締結して、店舗に水害用救助ボート2台を常備しました。



日時	2014年8月7日
開催場所	スーパービバホーム岐阜柳津店（岐阜県岐阜市） <input type="button" value="オープン"/> 2006年7月
社外ステークホルダー	岐阜市役所、警察署、岐阜市の中学校教諭、自治会、流通センター協同組合など 17名
ダイアログでの話題	災害時の店舗の役割と地域との連携など

05 スーパービバホームちはら台店 ～市原市の皆様との対話～

「ちはら台を魅力的な街にしたい」という自治会の皆様の強い思いが感じられ、災害時のライフラインの支援や、街を彩るためのガーデニングのノウハウを提供してほしいなどの要望をいただきました。また現在、店舗では災害時の水の提供についても準備を進めています。



日時	2014年9月3日
開催場所	スーパービバホームちはら台店（千葉県市原市） <input type="button" value="オープン"/> 2010年9月
社外ステークホルダー	市原市役所、消防署、小中学校教諭、自治会など 13名
ダイアログでの話題	災害時の店舗の役割と地域との連携、職業体験の受入れなど